

授業構想のポイント

①（学習課題に対する問題意識を高める手立て）

- ・本時では、二つの短歌、五つの俳句を提示する。これらは、全て秋を題材にしたものである。これらの短歌や俳句を提示することで、昔から日本では季節を読む文化があることに気付かせたい。
- ・本時の導入では、新津第一小学校の校舎の周りの風景をスライドで提示する。複数のスライドを見ることで新潟ではすでに秋も深まっていることを感じ取らせたい。
- ・また、短歌と俳句の違いについて確認する。これは、秋を感じさせる言葉（俳句の場合は季語）に着目してもらいたいことと、次時に行う創作活動へとつなげる目的がある。
- ・どれも秋を題材にして作られたことを確認した後に、「一番秋らしさを感じるものはどれか」と問う。これは、個人によって感じ方が違うものである。だからこそ、他の人が選んだものやその理由を聞いてみたいという意識が生まれることと思われる。「どれが一番秋らしさを感じるだろうか」という子どもの疑問を学習課題として設定する。

②（主体的・協働的な学習を促す手立て）

- ・個人で一番秋らしさを感じるものを選んだ後に、班で意見交流をさせる。ここで、自分の選んだものを発表させるとともに、友達の意見で良かったものを発表させる。その後、もう一度選びなおさせる。最後に班の中で3人以上（いない場合は2人以上）に支持されたものを発表させる。その後、支持されたもののどの言葉からどのように秋らしさを感じたのかを全体で確認する。
- ・班の話合いでは手順を示したカードを各班に配付し、話合いを円滑に進めるようにする。
- ・本時の終末では、最終的に選んだものと理由を文章で記述させる。班での話合いや全体での発表を受けて、自分の考えがどのように変容したのかを振り返らせたい。

第4学年2組 国語科学習指導案

平成28年11月10日 5校時

指導者 教諭 畑 智

(新潟県新潟市立新津第一小学校)

1 単元名 秋を感じよう（東京書籍4年下「日本語のしらべー秋」）

2 単元の目標

○秋を題材に書かれた短歌や俳句を楽しんで読もうとしている。

【国語への関心・意欲・態度】

◎秋を題材に書かれた短歌や俳句について、言葉を手掛かりに想像して読むことができる。

【読むこと】

◎易しい文語調の短歌や俳句について、季節や風情を思い浮かべることができる。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

3 単元の指導計画（全2時間）

第1次 「日本語のしらべー秋」を読み、一番秋らしさを感じるものを選ぶ。（1時間）

第2次 自分が選んだ短歌や俳句の形式を模して、秋の短歌や俳句を書く。（1時間）

4 本時の計画（1時間目／全2時間）

（1）本時のねらい

秋を題材とした短歌や俳句について季節や風情を思い浮かべ、お互いの考えを話し合う活動を通して、意見や考え方の自他の違いに気付き、一番秋らしさを感じるものを選ぶことができる。

（2）本時の展開

学習活動	教師の働き掛けと予想される児童の反応	■評価 ○留意点
<p>1 秋を題材にした短歌や俳句を読む。 (10分)</p>	<p>T1 みなさん、こんにちは。まずは、先生がいつも勤めている小学校の様子を紹介しますね。</p> <p>C1 ぼくたちの学校とはずいぶん違うね。</p> <p>C2 グラウンドや中庭の木の葉っぱが赤くなっているね。</p> <p>C3 相模原よりも秋になっているようだね。</p> <p>T2 先生は新潟県新潟市の秋葉区という所にある新津第一小学校から来ました。「秋葉区」というくらいですから、秋になると学校の周りの木々がとてもきれいに紅葉します。学校の校章もこのような形をしています。</p> <p>C4 もみじの形だ！</p> <p>T3 そこで今日はみんなと一緒に「秋」をテーマにした勉強をしましょう。</p> <p>T4 みなさん、短歌や俳句を知っていますか。</p> <p>C5 俳句は知っているよ。五・七・五で書かれているものだよ。</p> <p>C6 俳句には、季語も入っています。</p> <p>C7 短歌は五・七・五・七・七で書かれています。</p> <p>T5 そうだね。では、これから秋をテーマにした7つの短歌や俳句を紹介します。</p> <p>T6 どれが短歌でしょうか。</p> <p>C8 ②と⑦が短歌です。</p> <p>T7 そうだね。②と⑦が短歌ですね。残りが俳句です。きれいに五・七・五とはなっていないけれども俳句というんです。</p> <p>T8 みなさんは、これらの句が秋をテーマにしていることはどこから分かりますか。</p> <p>C9 だって、③の俳句に「秋の山々」と書いてあるからです。</p> <p>C10 ④の俳句には、「紅葉」と書いてあります。紅葉は秋の季語だと思うからです。</p> <p>C11 私も分かりました。⑤や⑥の俳句には「すすき」という言葉が入っています。「すすき」の季節は秋だから</p>	<p>○新津第一小学校の周りの風景をスライドで提示し、新潟の秋らしさを感じてもらおう。</p> <p>○校章をスライドで提示。</p> <p>○短歌と俳句の違いについて確認する。短歌について分からない場合は、簡単に説明する。</p> <p>○短歌2句、俳句5句を黒板に提示する。</p> <p>○提示後、範読を行う。音読もさせる。</p>

	<p>です。</p> <p>T9 そうですね。みなさんが言うとおりに、短歌や俳句の中に秋らしさを感じる言葉が入っているんです。</p>	
<p>2 一番秋らしさを感じる句を選び、班で話し合おう。 (25分)</p>	<p>T10 では、一番秋らしさを感じるのはどれですか。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈学習課題〉 一番秋らしさを感じるのはどれか。</p> </div> <p>T11 自分が一番秋らしさを感じるものを選びましょう。また、どの言葉から秋らしさを感じるのか線を引き、理由をふき出しに書きましょう。</p> <p>C12 ②の短歌に○を付けよう。「金色のちひさき鳥のかたちして」というのがいちぢょうの葉を表して秋らしい。</p> <p>C13 ③の俳句に○を付けよう。「ぐっすり寝た」というのが秋らしい。秋はとて眠いもんね。</p> <p>C14 ①の俳句に○を付けよう。「日当たりながら落ちにけり」という言葉は落ち葉を思わせるよ。</p> <p>T12 では、班で意見を交流しましょう。話し合いのカードを配ります。それにしたがって、話し合ひましょう。</p> <p>C15 私は、⑥の俳句を選びました。なぜなら、「行けど萩行けど薄」のところで「萩」と「薄」という秋らしさを感じさせる言葉が入っているからです。</p> <p>C16 ぼくは、⑤の俳句を選びました。「君が手もまじるなるべし花すすき」というところがすすきと一緒に手を振っている様子が想像できるからです。</p> <p>T13 それでは、班の中で3人以上に支持されたものがあった班はありますか。</p> <p>C17 私たちの班は②の短歌にしました。「金色のちひさき鳥のかたち」も銀杏の葉だし、「銀杏ちるなり」は秋を感じさせるからです。</p> <p>C18 私たちの班も同じ②の短歌にしました。「夕日の岡に」という言葉から秋の夕日のきれいさを感じるからです。</p> <p>C19 ぼくたちの班は④の俳句にしました。「紅葉あかるく」というのは、赤い紅葉を想像するし、「手紙よむによし」というところも読書の秋みたいだからです。</p> <p>T14 そうすると4年2組で一番秋らしさを感じると支持されたのはこれら二つだね。</p>	<p>○ワークシートへの記述の仕方を夏の短歌を例にして説明する。</p> <p>○個人の考えをワークシートに書かせる。ワークシートの書き方は以下のとおり。</p> <p>①選んだ後、1回目の欄に○を付ける。</p> <p>②どの言葉から秋らしさを感じたのか線を引く。</p> <p>③その言葉を選んだ理由をふき出しに記述する。</p> <p>○班で意見交流をさせる。話し合いの手順は以下のとおり。</p> <p>①一人ずつ順番に選んだものと理由を発表する。</p> <p>②一人ずつ誰の意見が良かったかを話す。</p> <p>③友達の意見を聞いた上で、もう一度一番秋らしさを感じるものを選び2回目の欄に○を付ける。</p> <p>○上記の手順を示したカードを各班に配付する。</p> <p>○班の中で3人以上に支持されたものを取り上げて、その理由を確認する。3人以上がなければ、2人以上に支持されたものを取り上げる。</p>

	<p>〈まとめ〉 一番秋らしさを感じたと支持されたもの ②「金色のちひさき鳥のかたちして 銀杏ちるなり夕日の岡に」 ④「紅葉あかるく手紙よむによし」</p>	○班で3人以上に支持されたものをまとめとして位置付ける。複数あっても良い。
3 学習をふり返る。 (10分)	T15 では、最後に、一番秋らしさを感じるものをもう一度選びましょう。どれを選んでも構いません。選んだものは3回目の欄に○を付けましょう。理由も書いてください。 C20 ぼくは②の短歌にしました。はじめは①の俳句にしました。でも、「金色のちひさき鳥のかたち」も銀杏の葉だし、「銀杏ちるなり」も秋を感じさせるという理由を聞いて確かにそうだなと思いこれにしました。	○最終的に選び、○を付けさせる。また、その理由を文章で書かせる。 ■本時の学習を振り返り、最後に秋らしさを感じるものを選び、その理由を記述している。 (ワークシート)

(3) 本時の評価

本時の学習を振り返り、最後に秋らしさを感じるものを選び、その理由を記述している。(読む能力)

(4) 板書計画

<p>④ 紅葉あかるく手紙よむによし</p> <p>② 金色のちひさき鳥のかたちして 銀杏ちるなり夕日の岡に</p> <p>④ 紅葉あかるく 赤く紅葉している様子 手紙よむによし 読書の秋みたい</p>	<p>② 金色のちひさき鳥のかたち 〓 いちようの葉 銀杏ちるなり 〓 秋の葉っぱがちっていく様子 夕日の岡に 〓 秋の夕日はきれい</p> <p>④ 紅葉あかるく 〓 赤く紅葉している様子 手紙よむによし 〓 読書の秋みたい</p>	<p>秋を感じよう</p> <p>◎ 一番秋らしさを感じるのはどれか。</p>
<p>まとめ</p> <p>四年二組で一番秋らしさを感じると支持されたもの</p> <p>② 金色のちひさき鳥のかたちして 銀杏ちるなり夕日の岡に</p> <p>④ 紅葉あかるく手紙よむによし</p>	<p>① 桐一葉日当りながら落ちにけり</p> <p>② 金色のちひさき鳥のかたちして 銀杏ちるなり夕日の岡に</p> <p>③ ぐっすりと寝た朝の山が秋の山々</p> <p>④ 紅葉あかるく手紙よむによし</p> <p>⑤ 君が手もまじるなるべし花すゝき</p> <p>⑥ 行けど萩行けど薄の原広し</p> <p>⑦ ふりむけば鹿がぺろんとなめてゐた きみの鞆がきらきら光る</p>	<p>秋を感じよう</p> <p>◎ 一番秋らしさを感じるのはどれか。</p>

① 桐一葉日当りながら落ちにけり
きりひとはひあた

高浜 虚子
たかはま きよし

② 金色のちひさき鳥のかたちして
こんじき い

銀杏ちるなり夕日の岡に
いちよう おか

与謝野 晶子
よさの あきこ

③ ぐつすりと寝た朝の山が秋の山々
ね

種田 山頭火
たねだ さんとうか

④ 紅葉あかるく手紙よむによし
もみじ

尾崎 放哉
おざき ほうさい

⑤ 君が手もまじるなるべし花すゝき
す

向井 去来
むかい きよらい

⑥ 行けど萩行けど薄の原広し
ゆ はぎ すすき

夏目 漱石
なつめ そうせき

⑦ ふりむけば鹿がぺろんとなめてゐた
かばん

萩原 裕幸
おぎはら ひろゆき